

鴨川市教育委員会第1回臨時会会議録

1 日 時 平成23年3月10日(木) 開会 午後4時35分
閉会 午後5時45分

2 場 所 旧鴨川市立大山小学校校長室

3 出席委員 (1) 村上 修平 (2) 佐久間秀子 (3) 佐々木久之
(4) 根本新太郎 (5) 長谷川孝夫

4 出席職員 (1) 福田 典白 (2) 滝口 悦夫 (3) 熊切 隆夫
(4) 黒野 雅典 (5) 山田 一郎

5 議 事

(1) 議案第1号 「平成22年度末管理職等人事異動に関する県教育委員会への内申について」

- ・村上教育委員長から、議案第1号については、人事に関する事項であることから、鴨川市教育委員会会議規則第14条第1項第5号「会議を公開することにより教育行政の公正又は円滑な運営に著しい支障を生ずるおそれのある事項」に基づき、「非公開」とするとの提案があり、了承された。

- ・福田教育次長から、県費負担教職員の市町村教育委員会から県教育委員会への内申制度の仕組み及び市内小中学校の平成22年度末管理職等の人事異動について、資料を基に説明がなされた。

- ・議案第1号については、審議後原案どおり了承された。

(2) 議案第2号 「鴨川市教育振興計画の策定について」

- ・福田教育次長から、前回2月定例教育委員会で継続審議となった鴨川市教育振興計画案について、修正した箇所の説明がなされた。

- ・佐々木委員から、文部科学省は全国学力学習状況調査を抽出方式で行っているが、教育振興計画案では同調査を市内全小中学校で実施するとしていることに関する質問があり、福田教育次長から、同調査を希望する学校には文部科学省から調査問題が届くことになっていること、本市では採点や集計を各学校が行い、分析については各学校、各中学校区、市学力向上推進委員会、安房郡市指導主事会でそれぞれ行う考えである

との説明がなされた。

- ・佐久間委員から、同計画案に盛り込まれている「放課後子ども教室推進事業」に関して、23年度実施予定の曾呂地区、田原地区、西条地区以外にも土曜日などの休日に様々な体験活動や学習の補充などを行う同事業を希望する地域があることから、早い時期に市内全域で実施することが望ましいとの意見が出された。

また、同委員から地域文化活動には女性が積極的に参加していることから、それに配慮した表現とし、若者の参加を促進することに重点を置くことが必要であるとの意見が出された。

- ・根本委員から、コミュニティ・スクール導入の検討に関して、地域の方々が学校に積極的にに関わり、学校運営に地域の意見を反映させる制度は魅力的であるとの意見が出された。
- ・村上委員から、ICTを活用した情報教育に関して、電子黒板等を活用した効果的な学習の推進が積極的に行われ、児童生徒自身もそれらの機器を活用して自分の考えを表現できる能力を身につけてほしいとの意見が出された。

また、同委員から芸術鑑賞の推進に関して、本市の小中学校で行われた能教室やオーケストラによる演奏会に参加した経験から、優れた舞台芸術を子どもたちに鑑賞させることは必要なことであり、積極的に進めてほしいとの意見が出された。

さらに、コミュニティ・スクール導入に関して、検討の段階と考えているのかとの質問があり、長谷川教育長より同制度には人事に関する問題が絡んでくることもあり、本市として導入するには具体的な検討が必要であるが、導入に向けて前向きに検討していきたいとの説明がなされた。

- ・同委員からは、幼小連携プランに関する質問があり、福田教育次長から「小1問題」を解決し、幼稚園と小学校が滑らかな接続を図るため、幼稚園と小学校の教育が協力して同プランを作成していきたいとの説明がなされた。
- ・長谷川教育長から、教育委員活動の充実に関して、教育委員会制度を維持していくには、教育委員が公正な立場で活発に活動していくことが必要であることから、学校教職員や各施設職員との意見交換会の実施、教育現場の視察、迅速かつ的確な対応を図るための研修の実施等については、盛り込んでいくことが望ましいとの意見が出された。また、本教育振興計画を教育委員会のホームページに掲載し、広く市民等にも周知する必要があるとの意見が出された。

- ・議案第2号については、その他に質疑なく全会一致で可決された。

(3) 議案第3号「鴨川市青少年研修センターの管理運営に関する協定書について」

- ・黒野生涯学習課長から、平成22年12月議会で承認された鴨川市青少年研修センタ

一の指定管理者である特定非営利活動法人大山千枚田保存会と同センターの管理及び運営に関する業務について協定を締結することについて、資料を基に説明がなされた。

- ・根本委員から、協定書第8条関係の「鴨川市青少年研修センターリスク分担表」に示されている「施設、設備の不備による臨時休所等に伴う運営リスク」に関する質問があり、黒野生涯学習課長より基本的には市の負担とするが、指定管理料100万円に変更は生じないとの説明がなされた。
- ・佐久間委員から、施設、設備の不備による運営リスクが過去に生じたことがあるかとの質問があり、黒野生涯学習課長より鴨川市青少年研修センターにおける指定管理者制度が発足して3年経つが、これまで運営リスクが生じたことはなかったとの説明がなされた。
- ・村上委員から、本来施設に宿泊できるのに宿泊できない状況が生じ、損害を被ることになった場合の補填に関する質問があり、黒野生涯学習課長より協議の上で補填も考えられるとの説明がなされた。
- ・議案第2号については、その他に質疑なく全会一致で可決された。

6 その他

- ・滝口学校教育課長から、教育委員に卒業式・卒園式の告辞に関する依頼がなされた。また、新鴨川中学校の校歌の披露がなされた。
- ・福田教育次長から、4月開園する長狭こども園の園歌は、現在の吉尾幼稚園の園歌を継続して採用することとするが、歌詞にある「吉尾幼稚園」を「長狭こども園」と改めること、この手直し及び継続使用については作詞していただいた荻須昭雄氏、作曲していただいた山口清美氏の了解を得たことについて報告がなされた。

村上委員長は、一切の審議の終了を告げ、閉会を宣言した。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため署名する。

平成23年3月22日

鴨川市教育委員会 委員長

委員長職務代理者

教育次長

会議録作成者 福 田 典 白